

学校だより  
9月

# たかまつ

のしい学校 ながえる子供 ことの言葉 ながる心

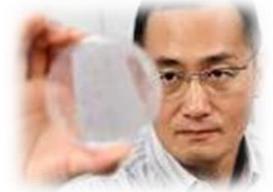


## ビジョン (Vision) & ハードワーク (Hard Work)

平成28年9月1日(木)

高松小学校 校長 西川 厚子

暑い夏、わたくしたちを魅了したりオ・オリンピック。  
すばらしい選手たちの姿を見ながら、ノーベル医学賞 山中伸弥教授  
の「V (ビジョン) & W (ハードワーク)」という言葉の思い起こし  
ました。以下、引用します。



ハードワークについては、わたしは誰にも負けないくらい一生懸命に働いていたという  
自負がありました。でも、ボブ (上司) から「Shinya, what's your vision?」と尋ねられたと  
き、「いい論文を書くため」とか「いい職につきたいから」と答えたところ「伸弥、それ  
はビジョンじゃない。ゴールだ。本当のビジョンは何だ? どうして医者をやめてアメリ  
カに来たんだ?」と言われて初めて、「あ、自分が研究者になったのは論文を書くため  
ではなかったんだ。」と思い出しました。… (中略) …その言葉で、自分のビジョン…今、  
治すすべのない脊髄損傷のような患者さんを何とかして治したい…を思い出すことができ  
たんです。  
(山中伸弥教授スピーチより抜粋)

このお話から言えば、選手たちにとってメダルを取ることはビジョンではなくゴールとい  
うことになるのでしょうか。では、彼らのビジョンとは何でしょうか。それは一人一人の胸の  
中にある見えませんが、推し測ることはできますよね。

7月に本校にお迎えした美季・マセソンさんは、こうおっしゃっていました。「障がいの  
有無は関係ない。誰もがそこにいっしょにいて、いっしょに笑える社会をめざす。そのため  
に、わたしの取組は決して終わらない。」と。

高松小学校にも、確固としたビジョンがあります。

**「たかまつは、日本一の子供が集う日本一の学校をめざす!!」**です。

その学校を創るのは、一人一人の力です。実現のために、大人も子供も、



① のしい学校 (安心して、気持ちよく伸びやかに生活することをこころがけること)

② ながえる子供 (友だちや先生の話をよく聴いて、うんと考えること)

③ ことの言葉 (うそいつわりなく、まっすぐな心根で生きること、人と接すること)

④ ながる心 (「おはよう、こんにちは、ありがとう、うれしい、よかった、いいね、  
ステキ」などの、あったか言葉と笑顔で人に接すること)

を、胸にしっかり刻んで、高松の教職員と子供はいきいき・一生懸命・W (ハードワー  
ク) で生きていきます。

2学期も、子供たちの心身の健やかで豊かな成長のためにさまざま教育の取組を計画して  
います。

めざすのは、日本一と誇れるわれらたかまつの子供の育成。保護者のみなさま、地域のみ  
なさまとご一緒に、その気概を持って、手をつなぎ、歩みを進めたいと心から願っていま  
す。どうか、ご協力ご支援を、よろしく願いいたします。

心身の骨太体験・・・外部講師を活用し、豊かでバラエティに富んだ体験を通じて、子供の骨太の人格形成を図ります。

バスケットボール大会・・・市の大会の会場校となり、日頃の練習の成果を発揮します。

縦割り活動・・・1～6年生がたてわりグループで協働し、遊びなどのさまざまな活動を行い、支え合うことを学びます。

防災教育の充実・・・ユネスコ減災プログラムにより、子供一人一人が主体的な率先避難者として行動できるよう減災教育を行います。

心身共に豊かでたくましい  
子どもの育成を目指します

## <2学期の取組>

知

体 徳

国語・・・研究発表会にて成果を問います。学びのねらいを明確にし子供が夢中になる魅力ある国語の授業づくりをめざします。

各教科・・・アクティブ・ラーニングを取り入れ深い学びのある授業を工夫していきます。

確かな学力・・・基礎・基本の定着を図ります。先達を活用し、理科教育の充実を図ります。

学び合い磨き合う主体的学習者としての  
子どもの姿をめざします

暗唱の取組・・・心に響く言葉との出会いを一層充実させます。和歌山市子ども暗唱大会に出場します。

読書活動の充実・・・ボランティアと連携し魅力ある読書環境を創ります。うちどく100冊の達成をめざします。

道德教育の充実・・・体験を通して人としての生き方を考え、正しく豊かな価値観の醸成を図ります。

芸術活動の推進・・・音楽発表、劇体験を積極的に行い、潤いのある学校生活で豊かな情緒を養います。

まことの言葉、豊かな心を育てます

### ユネスコ減災プログラムについて

ユネスコが推進する「減災教育プログラム」に応募したところ、見事審査を通過し採択されました！子供が主体となり自ら考え、取り組む地域に根差した減災教育を5年生の総合的な学習の時間で展開していきます。30年以内に起きることが想定される南海トラフ巨大地震への具体的な危機感を持って、地域・保護者の皆様、行政、大学研究者と連携した学習をダイナミックに行う予定です。最後に子供たちが「たかまつ・子供防災・減災プロジェクト」としてまとめたものを、市長さんの前でプレゼンできれば最高だと考えています。子供たちの取組へのご協力と応援を、何卒よろしくお願いいたします。

平成28年9月行事予定			9月行事予定		
日	曜		日	曜	
1	木	始業式、登下校指導、安全点検、セーフティネット、アルミ缶	16	金	縦割りあそび
2	金	給食開始、縦割会議、体測6年	18	土	
3	土	うれしいご紹介！8月、3年1組に新しいお友達 杉田瑛麻(すぎたえま)さんが転入しました。	18	日	
4	日	研究会議	19	月	敬老の日、ユネスコ減災研修出張(宮城)
5	月	夏休み作品展、歯磨き強化週間、体測5年	20	火	スーパーマーケット見学(3年)
6	火	夏休み作品展、体測4年	21	水	運動会全体練習、研究会議
7	水	いじめなくそうデー、消防署見学(4年)、委員会、体測3年	22	木	秋分の日
8	木	たてわり遊び、体測2年	23	金	
9	金	校長会、体測1年	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	
13	火	教職員課学校訪問、運動会練習開始、キッズサポーター(2,5年)	28	水	競書会清書締切、委員会、研究会議
14	水	クラブ、研究会議	29	木	中学生による租税教室(6年)
15	木	登下校指導	30	金	修学旅行説明会(6年)

10月8日(土)運動会(雨天順延)、21日(金)遠足1～5年、25日(火)新入児就学健診、28日(金)参観・懇談、31(月)修学旅行